

決算報告書

第6期

自 2023年10月1日
至 2024年9月30日

公益社団法人 日本新生児成育医学会

財産目録

2024年9月30日現在

公益社団法人 日本新生児成育医学会
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
三菱UFJ銀行普通預金 (一般会計)	21,321,733		
三井住友銀行普通預金 (学会賞基金)	3,936,109		
りそな銀行普通預金 (総会補助金)	15,671,049		
長野銀行普通預金 (第68回学術集会)	32,329,305		
郵便局振替口座	58,341,842		
		131,600,038	
未収会費			
2024年度分年会費	2,412,000		
2024年度分評議員会費	8,000		
		2,420,000	
流動資産合計			134,020,038
資産合計			134,020,038
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
通信費等	143,533		
事務局費	687,500		
公認会計士委託費	99,000		
		930,033	
前受収益			
第67回学術集会	27,329,305		
2024年度以降会費	68,000		
		27,397,305	
預り金			
源泉所得税預り金	10,233		
		10,233	
未払法人税等	70,000		
		70,000	
未払消費税等	468,800		
		468,800	
流動負債合計			28,876,371
負債合計			28,876,371
正味財産			105,143,667

貸借対照表

2024年 9月30日 現在

公益社団法人 日本新生児成育医学会

(単位:円)

I 資産の部

【流動資産】

現金及び預金	131,600,038	
未収会費	2,420,000	
流動資産合計		134,020,038
資産合計		134,020,038

II 負債の部

【流動負債】

未払金	930,033	
前受収益	27,397,305	
預り金	10,233	
未払法人税等	70,000	
未払消費税等	468,800	
流動負債合計		28,876,371
負債合計		28,876,371

III 正味財産の部

正味財産合計		105,143,667
負債及び正味財産合計		134,020,038

正味財産増減計算書

自 2023年10月1日
至 2024年9月30日

公益社団法人日本新生児成育医学会

(単位：円)

I 一般正味財産増減の部

〔経常収益〕

【受取会費】

年会費収入	29,748,000	
代議員会費収入	1,992,000	
購読委員会費収入	163,637	
		31,903,637

【事業収益】

セミナー事業収入	937,000	
広告掲載料収入	270,000	
論文掲載収入	380,500	
学会誌文献利用収入	48,934	
協賛金	700,000	
学術集会参加費収入	20,014,728	
共催セミナー開催料収入	25,227,274	
展示出展料収入	15,043,637	
印税収入	1,033,030	
認定医試験審査収入	700,910	
		64,356,013

【受取補助金等】

地方公共団体助成金収入	500,000	
		500,000

【受取寄付金】

寄付金収入	1,000,000	
		1,000,000

【雑収益】

受取利息	4,367	
雑収入	66,549	
		70,916

経常収益 計

97,830,566

〔経常費用〕

【事業費】

事務局委託費	7,102,500	
学術集会事務局費	32,534,906	
旅費交通費	2,274,884	
通信運搬費	305,144	
消耗品費	445,829	
会議費	543,509	
海外交流費	20,528	
印刷製本費	6,603,842	
表彰関連費	200,000	
支払報酬	530,711	
貸借料	25,085,949	
諸謝金	2,665,435	
租税公課	3,825,132	
諸会費	200,000	
支払手数料	797,151	
認定医試験	446,600	
雑費	822,232	
		84,404,352

【管理費】

事務局委託費	397,500	
会議費	1,127	
旅費交通費	34,966	
通信運搬費	337,593	
消耗品費	133,768	
支払報酬	29,702	
支払手数料	2,512	
租税公課	214,158	
雑費	113,695	
		1,265,021

経常費用 計

85,669,373

当期一般正味財産増減額

12,161,193

法人税、住民税及び事業税

△ 70,000

一般正味財産期首残高

93,052,474

一般正味財産期末残高

105,143,667

個別注記表

自 2023年10月1日
至 2024年9月30日

公益社団法人 日本新生児成育医学会

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 棚卸資産の評価方法

該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(4) 引当金の計上基準

該当なし

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税課税事業者に該当。

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

以上

公益社団法人日本新生児成育医学会
2024 年度事業報告書
(2023 年 10 月 1 日～2024 年 9 月 30 日)

【目的】

新生児医療の向上、発展をはかるとともに新生児学の研究を促し、会員相互の交流を促進し、新生児医療の充実を通じて、子どもの健康、人権および福祉の向上、さらにこれらを社会へ普及啓発することを目的とする。

【事業】

上記の目的を達成するため、次の事業を行う。

- ①新生児医療の研究および振興を目的とする事業
- ②新生児医療に携わる医療者の教育および専門性の向上を目的とする事業
- ③新生児医療に関わる改善を目的とする事業
- ④新生児医療の社会への普及啓発および還元を目的とする事業
- ⑤国内外の関係団体との協力活動を目的とする事業
- ⑥その他前条の目的達成するために必要な事業

【個別の事業】

1. 機関誌

日本新生児成育医学会雑誌第 35 巻 3 号を 10 月、第 36 巻 1 号を 2 月、36 巻 2 号を 6 月に刊行した。

2. 学術集会

第 67 回日本新生児成育医学会・学術集会を 2023 年 11 月 2 日（木）～4 日（土）パシフィコ横浜 会議センターにて、細野茂春（自治医科大学附属さいたま医療センター小児科・周産期科）会長主宰により開催した。

3. 医学生・研修医向け NICU 入門セミナー

医学生や研修医に役立つ新生児医療の最新必須知識の啓発を目的として、第 10 回医学生・研修医向け NICU 入門セミナーを 2024 年 6 月 22 日（土）13:00～18:30 にオンライン開催をした。

4. 教育セミナー

若手医師の臨床能力と臨床研究能力の向上、ならびに中堅医師への指導者教育を目的として、第 27 回教育セミナーを 2024 年 8 月 24 日（土）～26 日（月）ホテルグランヴェール岐山（岐阜県岐阜市）で開催した。

5. Web コンテンツ

新生児科医を目指すすべての医師へ学びの提供として、web セミナーを 2024 年 1 月 22 日（月）18：00～19：00、2024 年 6 月 5 日（水）18：00～19：30 に開催した。

6. 日本新生児成育医学会フォローアップ認定医制度の導入

新たに本会にフォローアップ認定医制度を導入した。その初年度として新生児医療をうけた子どもの成育を、優れた知識と技能をもってフォローアップし、家族への支援を行える医師の育成に向けて審査を行い、254 名の医師が暫定フォローアップ認定医となった。

7. 委員会

本会が目的とする事業を達成するため、調査研究、学術集会・セミナー等の開催、機関誌の発行、関係機関に対する要望・協議、新生児医学・医療に関する情報発信、提言作成、その他について検討を行い、併せて組織の見直しを図るため、委員会・会議を開催した。

1. 総務委員会
2. 学会将来構想委員会
3. 男女共同参画推進委員会
4. 広報委員会
5. 災害対策委員会
6. 国際渉外委員会
7. 学会誌編集委員会
8. 教育委員会
9. 学術委員会
10. 医療安全委員会
11. 産科医療補償制度対応委員会
12. 倫理委員会
13. 利益相反委員会
14. 感染対策予防接種委員会
15. 診療委員会
16. 社会保険委員会
17. 薬事委員会
18. 医療の標準化委員会
19. 医療の質向上委員会
20. 調査研究審査委員会
21. フォローアップ認定医制度委員会
22. 用語委員会

8. 他団体との協議

本会の目的達成のため、国・官公庁、国内外の医学・医療関係団体との協力、協議を行った。

9. 表彰

日本新生児成育医学会論文賞、学術奨励賞、優秀演題賞の選出を行った。また「赤ちゃんに愛あふれる心を育む」活動をした個人・団体を表彰する仁志田博司賞を新設した。2024年の学術集会にて表彰を行う。また、若手新生児科医フェローシップ事業対象者の選出を行った。

10. 理事会

以下の通り開催した。

2023年10月3日(火) 18:00~20:20	Web会議システム zoom を利用
2024年2月5日(月) 18:00~20:40	Web会議システム zoom を利用
2024年5月16日(木) 18:00~20:30	Web会議システム zoom を利用
2024年8月6日(火) 18:00~19:45	Web会議システム zoom を利用

2023年10月17日(火) 公益社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び日本新生児成育医学会定款第41条2項により理事会のみなし決議があった

11. 総会

2023年11月2日(木) 16:30~18:00 に定時社員総会を実施し、2023年度決算、ほか議案について審議した。

以上

資金調達及び設備投資の見込みについて (2023年10月1日~2024年9月30日)

1. 資金調達の見込みについて

当期中に資金調達の見込みはありません。

2. 設備投資の見込みについて

当期中の設備投資の予定はありません。

以上

監査報告書

2024年10月22日

公益社団法人日本新生児成育医学会
理事長 高橋尚人 殿

監事

与田 隆志



私は、公益社団法人日本新生児成育医学会の2023年10月1日から2024年9月30日までの第6期事業年度の業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な関係書類の閲覧等を行って、業務および財産の状況を調査いたしました。

また、事業報告書並びに会計帳簿の調査や関連する証憑書類の査閲等を行い、当該事業年度に係わる計算書類、すなわち貸借対照表及び正味財産増減計算書、財産目録について監査を実施いたしました。

2. 監査の結果

- 事業報告書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関して、不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- 計算書類は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

監査報告書

2024年10月25日

公益社団法人日本新生児成育医学会
理事長 高橋尚人 殿

監事

中村 反彦



私は、公益社団法人日本新生児成育医学会の2023年10月1日から2024年9月30日までの第6期事業年度の業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な関係書類の閲覧等を行って、業務および財産の状況を調査いたしました。

また、事業報告書並びに会計帳簿の調査や関連する証憑書類の査閲等を行い、当該事業年度に係わる計算書類、すなわち貸借対照表及び正味財産増減計算書、財産目録について監査を実施いたしました。

2. 監査の結果

- 事業報告書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関して、不正の行為または法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- 計算書類は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

収支予算書内訳表

2024年10月 1日から2025年 9月30日まで

公益社団法人日本新生児成育医学会

(単位：円)

	公益目的 事業会計							法人会計	内部取引 等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
受 取 会 費	0	5,165,000	2,972,200	85,000	2,210,000	14,718,320	25,150,520	907,080	0	26,057,600
正 会 員 受 取 会 費	0	5,165,000	2,972,200	85,000	2,210,000	12,718,320	23,150,520	907,080	0	24,057,600
特 別 会 員 受 取 会 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賛 助 会 員 受 取 会 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
代 議 員 受 取 会 費	0	0	0	0	0	2,000,000	2,000,000	0	0	2,000,000
事 業 収 益	54,017,271	590,000	3,750,000	0	0	0	58,357,271	0	0	58,357,271
学 術 集 会 参 加 費 収 益	17,627,272	0	0	0	0	0	17,627,272	0	0	17,627,272
共 催 セ ミ ナ ー 開 催 料 収 益	19,200,000	0	0	0	0	0	19,200,000	0	0	19,200,000
展 示 出 展 料 収 益	15,299,999	0	0	0	0	0	15,299,999	0	0	15,299,999
広 告 掲 載 料 収 益	1,890,000	220,000	0	0	0	0	2,110,000	0	0	2,110,000
論 文 掲 載 料 収 益	0	250,000	0	0	0	0	250,000	0	0	250,000
文 献 利 用 料 収 益	0	20,000	0	0	0	0	20,000	0	0	20,000
印 税 収 益	0	100,000	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000
セ ミ ナ ー 参 加 料 収 益	0	0	900,000	0	0	0	900,000	0	0	900,000
認 定 医 試 験 審 査 料 収 益	0	0	2,850,000	0	0	2,850,000	2,850,000	0	0	2,850,000
協 賛 金 収 益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受 取 補 助 金 等	2,500,000	0	500,000	0	0	0	3,000,000	0	0	3,000,000
受 取 民 間 助 成 金	0	0	500,000	0	0	0	500,000	0	0	500,000
受 取 寄 付 金	1,500,000	0	0	0	700,000	0	2,200,000	0	0	2,200,000
受 取 寄 付 金	1,500,000	0	0	0	700,000	0	2,200,000	0	0	2,200,000
雑 収 益	0	0	0	0	0	500	500	500	0	1,000
受 取 利 息	0	0	0	0	0	0	0	500	0	500
雑 収 益	0	0	0	0	0	500	500	0	0	500
経常収益計	58,017,271	5,755,000	7,222,200	85,000	2,910,000	14,718,820	88,708,291	907,580	0	89,615,871
(2) 経常費用										
事 業 費	56,738,244	5,755,000	7,222,200	85,000	2,910,000	13,059,820	85,770,264	0	0	85,770,264
会 議 費	1,272,727	0	570,000	0	0	0	1,842,727	0	0	1,842,727
旅 費 交 通 費	2,720,271	0	1,160,000	0	0	0	3,880,271	0	0	3,880,271
通 信 運 搬 費	164,999	0	0	0	0	353,420	518,419	0	0	518,419
消 耗 什 器 備 品 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消 耗 品 費	283,636	35,000	145,000	35,000	35,000	0	533,636	0	0	533,636
広 報 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印 刷 製 本 費	1,940,909	5,670,000	0	0	0	0	7,610,909	0	0	7,610,909
海 外 交 流 費	0	0	0	0	2,525,000	0	2,525,000	0	0	2,525,000
表 彰 関 連 費	0	0	0	0	300,000	0	300,000	0	0	300,000
渉 外 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃 借 料	12,727,272	0	3,000,000	0	0	0	15,727,272	0	0	15,727,272
保 険 料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸 会 費	0	50,000	50,000	50,000	50,000	0	200,000	0	0	200,000
諸 謝 金	1,012,454	0	150,000	0	0	0	1,162,454	0	0	1,162,454
租 税 公 課	242,800	0	0	0	0	3,899,300	4,142,100	0	0	4,142,100
支 払 手 数 料	0	0	0	0	0	757,600	757,600	0	0	757,600
支 払 助 成 金	0	0	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0	0	1,000,000
支 払 寄 付 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認 定 医 試 験 費	0	0	60,000	0	0	60,000	60,000	0	0	60,000
支 払 報 酬	0	0	0	0	0	568,200	568,200	0	0	568,200
委 託 費	33,652,516	0	482,200	0	0	7,481,300	41,616,016	0	0	41,616,016
雑 費	2,720,660	0	605,000	0	0	0	3,325,660	0	0	3,325,660
経常費用計	56,738,244	5,755,000	7,222,200	85,000	2,910,000	13,059,820	85,770,264	907,580	0	86,677,844
評価損益等調整前当期経常増減額	1,279,027	0	0	0	0	1,659,000	2,938,027	0	0	2,938,027
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	1,279,027	0	0	0	0	1,659,000	2,938,027	0	0	2,938,027
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	1,279,027	0	0	0	0	1,659,000	2,938,027	0	0	2,938,027
他 会 計 振 替 額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,279,027	0	0	0	0	1,659,000	2,938,027	0	0	2,938,027
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	42,913,189	50,139,285	0	0	93,052,474
一般正味財産期末残高	1,279,027	0	0	0	0	1,659,000	45,851,216	50,139,285	0	95,990,501
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,279,027	0	0	0	0	1,659,000	45,851,216	50,139,285	0	95,990,501

公益社団法人日本新生児成育医学会
2025 年度事業計画書
(2024 年 10 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

【目的】

新生児医療の向上、発展をはかるとともに新生児学の研究を促し、会員相互の交流を促進し、新生児医療の充実を通じて、子どもの健康、人権および福祉の向上、さらにこれらを社会へ普及啓発することを目的とする。

【事業】

上記の目的を達成するため、次の事業を行う。

- ①新生児医療の研究および振興を目的とする事業
- ②新生児医療に携わる医療者の教育および専門性の向上を目的とする事業
- ③新生児医療に関わる改善を目的とする事業
- ④新生児医療の社会への普及啓発および還元を目的とする事業
- ⑤国内外の関係団体との協力活動を目的とする事業
- ⑥その他前条の目的達成するために必要な事業

【個別の事業】

1. 機関誌

日本新生児成育医学会雑誌第 36 巻 3 号を 10 月、第 37 巻 1 号を 2 月、37 巻 2 号を 6 月に刊行する。

2. 学術集会

第 68 回日本新生児成育医学会学術集会を 2024 年 11 月 8 日（金）～10 日（日）ホテルブエナビスタ、アルピコプラザホテル（長野県松本市）にて、中村友彦（長野県立こども病院名誉院長）会長主宰により開催する。

3. 医学生・研修医向け NICU 入門セミナー

医学生や研修医に役立つ新生児医療の最新必須知識の啓発を目的として、第 11 回医学生・研修医向け NICU 入門セミナーを 2025 年 5～6 月に行う。

4. 教育セミナー

若手医師の臨床能力と臨床研究能力の向上、ならびに中堅医師への指導者教育を目的として、第 28 回教育セミナーを 2025 年 8 月に行う。

5. Web コンテンツ

新生児科医を目指すすべての医師へ学びの提供として、Web セミナーを年数回開催する。

6. 日本新生児成育医学会フォローアップ認定医制度の導入

新生児医療を受けた子どもの成育を優れた知識と技能をもってフォローアップし家族への支援を行えるフォローアップ認定医を育成する。第一回および第二回の暫定認定医の申請に対する審査と認定作業を行う。

7. 委員会

本会が目的とする事業を達成するため、調査研究、学術集会・セミナー等の開催、機関誌の発行、関係機関に対する要望・協議、新生児医学・医療に関する情報発信、提言作成、その他について検討を行い、併せて組織の見直しを図るため、委員会・会議を開催する。

8. 他団体との協議

本会の目的達成のため、国・官公庁、国内外の医学・医療関係団体との協力、協議を行う。

9. 表彰

日本新生児成育医学会論文賞、学術奨励賞、学術集会優秀演題賞、仁志田博司賞の選出を行い2025年の学術集会にて表彰を行う。また、若手新生児科医フェローシップ事業を行う。

10. 理事会

理事会を10月、2月、5月、8月に開催する（年間4回以上開催予定）。

11. 総会

2024年11月9日（土）16:00～18:00に定時社員総会を実施し、2024年度決算、その他の議案について審議する。

以上

資金調達及び設備投資の見込みについて (2024年10月1日～2025年9月30日)

1. 資金調達の見込みについて

当期中に資金調達の見込みはありません。

2. 設備投資の見込みについて

当期中の設備投資の予定はありません。

以上